

# 公 示

京都府立医科大学附属病院長の選考等に関する規程に基づき、次期病院長を決定したので、下記のとおり公示する。

令和 8 年 1 月 2 0 日

京都府公立大学法人理事長 金田 章裕

## 記

### 1 次期病院長

氏 名 佐和 貞治 (さわ ていじ)

現所属等 現病院長

任 期 令和 8 年 4 月 1 日から令和 9 年 3 月 3 1 日まで

### 2 選考理由、選考経過

別紙のとおり

## 【選考理由】

佐和 貞治 氏は、京都府立医科大学附属病院長として、医師の働き方改革や病院経営の改善に積極的に取り組むとともに、救命救急センター開設による救急患者受入の増加やドナルド・マクドナルド・ハウス京都の誘致といった実績を重ね、組織管理全般において確かな手腕を発揮してきた。附属病院の理念である「世界トップレベルの医療を地域へ」の実現に向け、病院事業を推進する強いリーダーシップ及び実行力を有しており、「京都府立医科大学附属病院長候補者の選考基準」に掲げる要件を満たしていると考ええる。

さらに、医療の質と安全性の向上や医療DXの推進など、今後に向けた明確なビジョンを持ち、附属病院のさらなる発展と京都府の地域医療への一層の貢献を目指す強い意欲を示されており、次期病院長候補者として適任であると判断した。

## (参考) 京都府立医科大学附属病院長候補者の選考基準

病院長候補者は、次の各号に掲げる全ての要件を満たす者とする。

- (1) 学内外を問わず、日本国の医師免許を有する者
- (2) 附属病院の理念及び基本方針に基づいた病院運営を行う能力を有する者
- (3) 医療安全管理業務の経験、患者の安全を第一に考える姿勢及び指導力等を有する者
- (4) 病院での組織管理経験及び高度な医療を司る特定機能病院の管理運営上必要な資質及び能力を有する者

## 【選考経過】

令和7年10月21日	第1回附属病院長候補者選考会議を開催 ・選考の流れ等を決定
令和7年11月 5日	附属病院長候補者の選考基準を決定・公表
令和7年12月24日	次期病院長候補者選考を実施する旨を公示
令和7年12月24日	次期病院長候補者の推薦受付
～令和8年1月16日	・被推薦者数計 1名
令和8年 1月20日	第2回附属病院長候補者選考会議を開催 ・被推薦者に対して面接を実施 ・次期病院長候補者を選考 上記選考結果について、選考会議議長が京都府立医科大学学長に報告 同日付けで京都府立医科大学学長が理事長に次期病院長候補者を申し出